

# 衆議院安全保障委員会ニュース

平成 27. 4. 2 第 189 回国会第 5 号

4 月 2 日（木）、第 5 回の委員会が開かれました。

## 1 特定防衛調達に係る国庫債務負担行為により支出すべき年限に関する特別措置法案（内閣提出第 20 号）

- ・中谷防衛大臣、蓮浦外務大臣政務官、大塚財務大臣政務官、うえの国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
- ・赤嶺政賢君（共産）が討論を行いました。
- ・採決を行った結果、賛成多数をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。  
（賛成－自民、民主、維新、公明 反対－共産、社民）
- ・小野寺五典君外 3 名（自民、民主、維新、公明）から提出された附帯決議案について、大串博志君（民主）から趣旨説明を聴取しました。
- ・採決を行った結果、賛成多数をもってこれを付することに決しました。  
（賛成－自民、民主、維新、公明、社民 反対－共産）

（質疑者及び主な質疑内容）

### 小 川 淳 也 君（民主）

- ・「特定防衛調達に係る国庫債務負担行為より支出すべき年限に関する特別措置法案」による国庫債務負担行為の年限延長は財政民主主義の例外であるが、財政当局がこのような例外措置を認めた理由について、財務省に伺いたい。
- ・これまでの防衛調達に係る一連の不祥事の再発防止の観

点から、入札における談合等を防止するための落札率の常時監視や水増し請求を防止するための企業に対する抜き打ち調査の回数増が必要と考えるが、中谷防衛大臣の見解を伺いたい。

- ・調達予算が不足した場合に予定価格を減額調整するという悪しき慣行を改め、適正な予定価格を算定する必要があると考えるが、中谷防衛大臣の見解を伺いたい。